

1 次の計算をなさい。

(1) $1972 + 1980 - 2019$

(2) $144 \times 5 \div 12 - (9 + 9 \div 3)$

(3) $0.25 \div \frac{1}{8} + 0.3 \times \frac{5}{8} \div \frac{3}{16}$

(4) $\left(2\frac{1}{10} - \frac{5}{6} + \frac{3}{4} \right) \div \frac{11}{15}$

(5) $2 \div \left\{ 1.375 + 3 \div 7 \times \left(2\frac{1}{6} - 0.125 \right) \right\}$

(6) $1.75 \div \left(5 \div 2 - 1\frac{1}{4} \right) - 2 \times \square = 0.4$ の \square にあてはまる数を答えなさい。

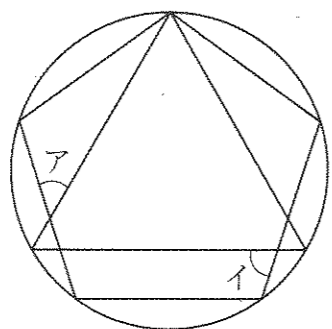
2 次の問いに答えなさい。

- (1) くつ下3足と手ぶくろ1組の値段は1675円で、手ぶくろ1組の値段は、くつ下2足の値段よりも50円高いです。くつ下1足の値段は何円ですか。
- (2) 姉は33本、妹は10本のバラを持っています。姉のバラの本数が、妹のバラの本数の2倍より5本少なくなるようにするには、姉から妹へ何本わたせばよいですか。
- (3) 濃度が4%の食塩水50gに食塩10gを混ぜ合わせるとき、次の問いに答えなさい。
- ① できた食塩水の濃度は何%ですか。
- ② できた食塩水に濃度が9%の食塩水200gと水を混ぜ合わせると、濃度が6%になりました。加えた水は何gですか。
- (4) ある学級40人のうち、ハンカチを持っている人は28人、ティッシュを持っている人は19人で、両方持っていない人は5人でした。両方持っている人は何人ですか。
- (5) 赤色、黄色、青色のボールが1個ずつあります。A、B、Cの3人がその中から1個ずつ取り、次のように言っています。
- A「私は赤色のボールを持っていません。」
B「私は赤色のボールを持っています。」
C「私は黄色のボールを持っています。」
- 1人だけがうそをついているとすると、A、B、Cはそれぞれ何色のボールを持っていますか。
- (6) あるクラスで算数のテストをしたところ、得点が70点より高い人が20人、70点の人が5人、70点より低い人が8人でした。また、クラス全体の平均点は74点でした。得点が70点より低い人の平均点が64点だとすると、70点より高い人の平均点は何点ですか。
- (7) ①, ②, ③の4枚のカードがあります。この中から3枚のカードを使ってできる3けたの偶数は、全部で何通りありますか。

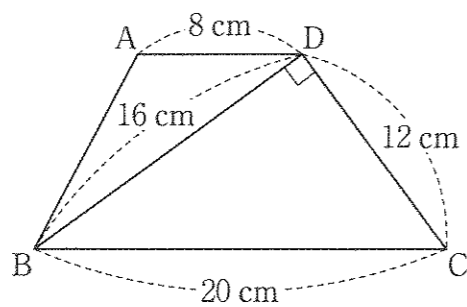
3 は次のページにあります。

3 次の問いに答えなさい。

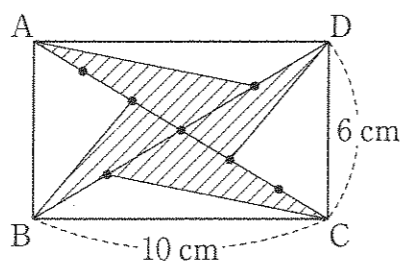
(1) 次の図のように、円、正五角形、正三角形があります。アとイの角の大きさはそれぞれ何度ですか。



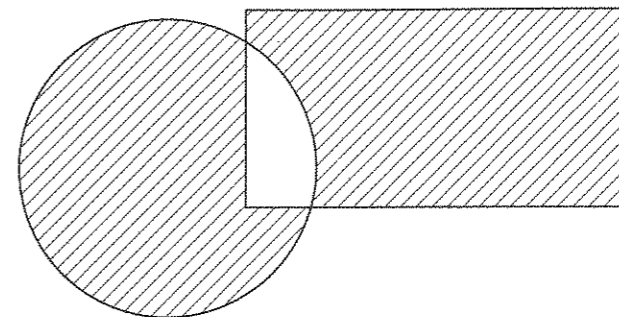
(2) 次の四角形 ABCD は台形です。この台形の面積は何 cm^2 ですか。



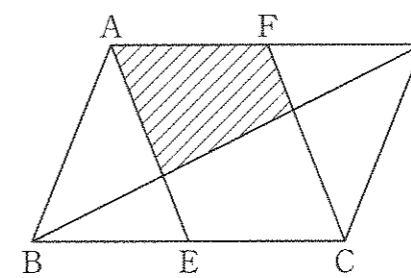
(3) 次の図の四角形 ABCD は長方形で、対角線 AC 上の点は AC を 6 等分する点です。また、対角線 BD 上の点は BD を 4 等分する点です。斜線部分の面積は何 cm^2 ですか。



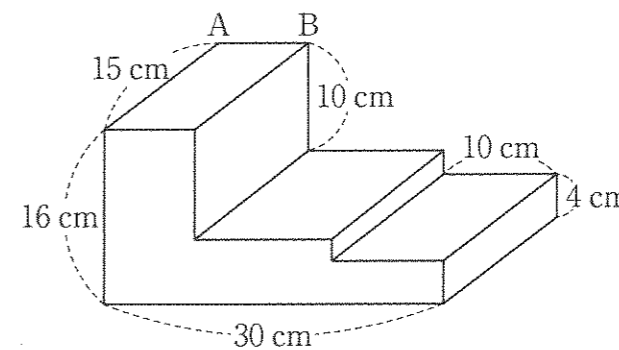
(4) 次の図は、半径が 10 cm の円と横の長さが 25 cm の長方形を組み合わせたものです。2つの斜線部分の面積が等しいとき、長方形のたての長さは何 cm ですか。ただし、円周率は 3.14 とします。



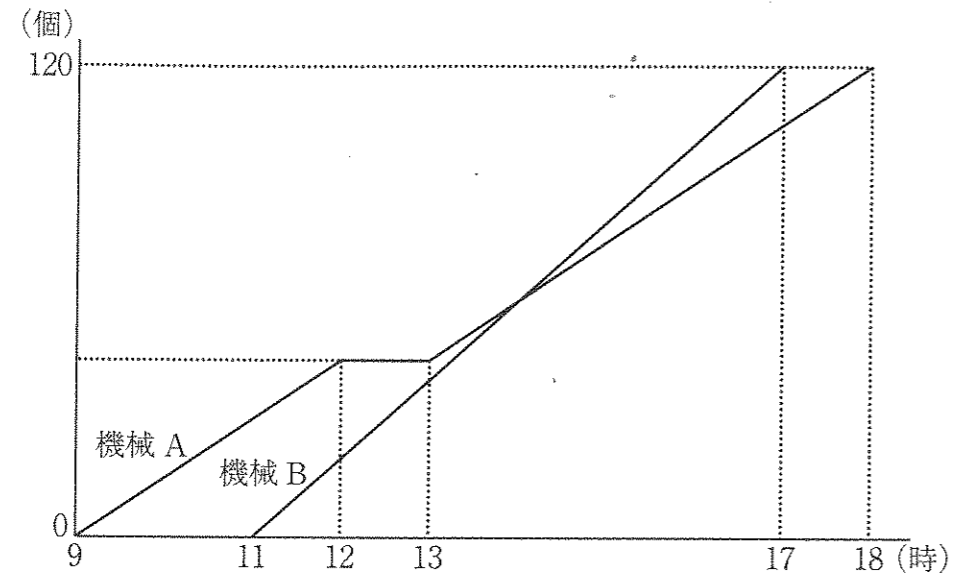
(5) 次の図の平行四辺形 ABCD で、点 E, F は、それぞれ辺 BC, DA を 2 等分する点です。斜線部分の面積は、平行四辺形 ABCD の面積の何倍ですか。



(6) 次の立体は直方体を組み合わせたものです。この立体の体積が 3750 cm^3 のとき、辺 AB の長さは何 cm ですか。



- 4 機械 A, B は, ある製品をそれぞれ一定の割合で作ることができます。下のグラフは, ある日の時刻と作られる製品の個数の関係を表したものです。次の問いに答えなさい。



- (1) 機械 A では 1 時間あたり何個の製品を作ることができますか。
- (2) 機械 A と B で作った製品の個数が等しくなるとき, 機械 A では何個の製品を作っていますか。
- (3) 機械 A と B で作った製品の個数が, 合わせて 169 個になるのは何時何分ですか。
- (4) 16 時 36 分ちょうどに, 機械 A と B で作った製品の個数を等しくするには, 機械 B で何時何分から製品を作り始めればよいですか。ただし, 機械 A はグラフの通りに製品を作ることとします。

5 は次のページにあります。

5 次のように、カードを左から順にある規則で並べていきます。次の問いに答えなさい。

2 0 1 9 0 4 2 0 1 9 0 4 2 0 1 9 0 4 2 0 ……

- (1) 左から 100 枚目のカードの数字は何ですか。
- (2) 左から 100 枚目までのカードの数の和はいくらですか。
- (3) 並べたカードの数の和を 2019 にするには、カードを何枚並べればよいですか。
- (4) 左から 100 回目に出てくる 0 のカードは、左から何枚目のカードですか。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

平成31年度〔算 数〕前期入学試験問題 解答用紙

※ には何も書かないこと

※

1

(1)		(2)		(3)	
(4)		(5)		(6)	

※

2

(1)	円	(2)	本	(3)	①	%	②	g
(4)	人	(5)	A	色,	B	色,	C	色
(6)	点	(7)	通り					

※

3

(1)	ア	度	イ	度	(2)	cm ²	(3)	cm ²
(4)	cm	(5)	倍	(6)	cm			

※

4

(1)	個	(2)	個	(3)	時	分	(4)	時	分
-----	---	-----	---	-----	---	---	-----	---	---

※

5

(1)		(2)		(3)	枚	(4)	枚目
-----	--	-----	--	-----	---	-----	----

※
